

制定年月：平成15年11月

名称：エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜塩化物イオン透過性試験方法（案）
(JSCE-E 530-2003)

Test method for chloride ion diffusivity of coatings

適用範囲

この規準は、エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜の塩化物イオン透過量を測定する試験方法について規定する。

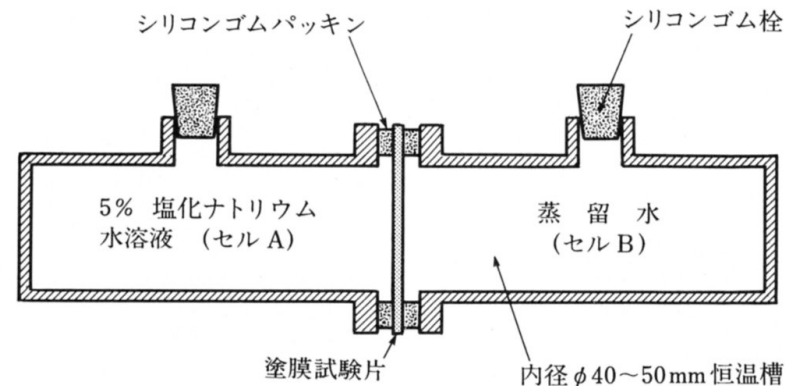
試験装置

塩化物イオン透過性試験装置は下図に示される。

- * 左右に約0.2ℓの容積を持つ2つのセルより構成される。
- * セルA：5%の塩化ナトリウム水溶液、セルB：蒸留水

試験方法

- * 試験塗膜（ピンホールの無い1辺約70mmの正方形）を、塗料をブリキ板に静電粉体塗装（塗膜厚さ $220 \pm 40 \mu\text{m}$ ）した後、はく離させて作製する。
- * 試験塗膜を試験装置に2つのセルではさんで設置し、その後、セル内溶液の漏れを防止する処置を施す。
- * 塗膜表面側セル（セルA）および裏面側セル（セルB）に試験溶液を試験塗膜が完全に浸せきするまで注入し、その質量をそれぞれ0.1gのけたまで計測する。
- * 試験温度は、 23 ± 2 とする。
- * 試験期間終了後、蒸留水側のセル（セルB）より溶液を、よく攪はんしてから一定量採取する。
- * 塩化物イオンの測定をJIS K0101に準じて行う。測定検出限界は0.1ppmとする。
- * 塩化物イオン透過量を計算する。



塩化物イオン透過性試験装置